

JANINA KUGEL

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Chief Human Resources Officer
- Member of the Managing Board of Siemens AG (2015-2020)



Janina Kugelは、2015年2月から最高人事責任者でありSiemens AGのマネージングボードのメンバーでした。彼女は、多様性、学習と教育、社会革新、環境保護、健康管理、健康管理の分野を含む人事のグローバルな責任者です。安全性EHSそれ以前は、オスラムの最高人事責任者を務めていました。この期間、彼女は証券取引所に上場する準備をし、会社の大規模な再編を成功裏に管理しました。

この役職に就く前は、シーメンスの人事戦略とリーダーシップ開発の責任者でした。彼女はさまざまな国内および国際的な多様性イニシアチブの積極的なサポーターです。シーメンス以外では、ドイツのベルリンにあるヘルティガバナンススクールの実践評議会のメンバー、およびドイツのインゴルシュタットにある応用科学大学の大学評議会のメンバーとしての地位を保持しています。

シーメンスに入社する前は、数年アクセンチュアの経営コンサルティングに従事していました。この期間中、彼女は主にプロセスのリエンジニアリング、再構築、組織設計に重点を置いて、ヨーロッパおよびアメリカ中の主要企業で働いていました。

Janinaは、ドイツのマインツ大学とイタリアのヴェローナ大学で経済学の修士号を取得しています。

Janinaがカバーできるトピック：

1. HRのデジタル変革：誇大広告を断ち切り、真のビジネス価値を提供します。
2. デジタル時代のリーダーシップ、生涯学習の重要性、そして多様性と俊敏性の高いチームが成功に不可欠である理由を説明します。

Topics

- Management
- Strategy
- Women